広報ひこね
通巻第1264号
（平成24年4月1日発行）
発行：彦根市
編集：情報政策課
●1日・15日発行

開所から1年

彦根市荒神山自然の家

皆さんのご利用をお待ちしています

㊐荒神山自然の家は、滋賀県から移管を受け、平成23年4月から彦根市の施設として運営してきました。

開所1年目は、小・中学校、スポーツ少年団・ボーイスカウト・子ども会などの団体、高校・大学、企業、行政機関など、日帰り、宿泊を含め240団体から1万人を超える利用をいただきました。

2年目を迎える平成24年度は、学校や団体などの利用をはじめ、㊐荒神山自然の家の魅力を生かした、子どもたちや家族向けの新しい事業を実施していきたいと考えています。

施設の概要

〈宿泊研修施設〉

- 宿泊室（洋室）14人　定員・8室　6人　定員・2室
- 宿泊室（和室）12人定員・3室　6人定員・1室
- 学習室、集会室
- 研修棟、艇庫・指導棟
- 食堂（200席）、浴室（男女別）

〈野外活動施設〉

- 荒神山ウォークラリーコース
- リバーボート（20艇）
- キャンプ場（15区画）
- ファイヤー場
- マウンテンゴルフコース
- グリーンアドベンチャーコース

〈創作活動施設〉

- クラフト棟（ものを手作りしたり、野外で炊飯をしたりできる場所）（200席）

利用できる団体

①小・中学校（集団宿泊指導や野外活動など）
②各種少年団体（スポーツ少年団、子ども会等の宿泊体験や野外活動など）
③高校・大学（合宿や野外活動など）
④企業や大人の団体・グループ（研修や交流活動など）

利用料金

		市内の団体	市外の団体
宿泊室（1人1泊）	幼児以下	無料	
	小・中学生	500円	1,000円
	高校・大学生など	750円	1,500円
	一般	1,000円	2,000円

※食事代、リネン費、まき代などの実費分は含まれません。
※その他、施設利用には、料金が必要となりますので、ご確認ください。

今年度は次のような自主事業を計画しています

【子ども対象】

- 子ども野外教室（6月）
  ▼火おこし体験、野外炊事など
- サマーキャンプ（8月）
  ▼彦根市、愛荘町、甲良町、豊郷町、多賀町の小学校4～6年生を対象に実施

【親子対象】

- 親子キャンプ（10月）
  ▼野外炊事やテント泊など
- 親子デイキャンプ（12月）

【大人（一般）対象】

- おとなの体験教室（11月・平成25年1・2月）
  ▼荒神山ウォークや自然観察など

※自主事業の実施日など詳しくは、広報ひこねなどを通じて、そのつどお知らせします。

問い合わせ先　㊐荒神山自然の家☎28-1871番、FAX28-1872番（月曜日が休館。月曜日が祝日の場合は火曜日が休館）

▲平成23年度の自主事業「ファミリーキャンプ体験会」に参加された皆さん

みそ作りを体験

表紙の写真

2月23日、稲枝東小学校の5年生が、みそを作る体験をしました。

児童は、講師からみその材料となる麹について説明を聞いたあと、発酵時間によって風味が変わる麹の試食体験をしました。

材料の一部は、児童が学校田で収穫した米を使用しました。大豆は稲枝地域でとれたものを使用しました。

児童はグループに分かれ、米麹と塩、ゆでた大豆を混ぜ、すりつぶす器具（ミンサー）で細かくつぶし、味噌をソフトボールぐらいの大きさに丸めて、樽に敷き詰めていました。

みそは半年ぐらいで熟成するとのことです。

人口と世帯数

平成24年3月1日現在

人口	112,415人	(−35)
男	55,539人	(− 9)
女	56,876人	(−26)
世帯数	44,079世帯	(−13)

（　）内は前月との比較

▼「広報ひこね」は大豆油インキを包含した植物油インキを使用しています。
▼廃棄する場合には古紙回収に出してください。
▼この「広報ひこね」は49,580部作成し、1部当たりの単価は10円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

VEGETABLE OIL INK